

トタ倉



完成したニシン粕などの製品を保管する建物です。ネズミなどが入り込まないようにトタンを張っていたことから、この名前と呼ばれていました。北海道では珍しい瓦葺きの屋根で、これは福井県で焼かれた越前瓦を使っています。



2ヶ所の戸には、大きく因（かたゝい）の屋号がかかれています。現在、トタ倉の中には、当時のニシン漁具が一式そのまま保管されています。